

## ウバユリ



4月の若葉



12月の実

### ユリ科 姥百合

花期に葉が枯れていることから「歯（葉）がない」の語呂合わせで名前がつけられています。野生のユリはオニユリを除いて種で繁殖します。ウバユリの若苗は地面から直接出る根生葉だけで、6-8年かけて地下の鱗茎が太ると50-100cmの高さの茎が伸び、花をつけます。元の鱗茎はなくなりますが、根元にできる新しい鱗茎によっても繁殖できます。ウバユリは6-8年かけてやっと花を咲かせたのに、そこで枯れて死んでしまう「一回繁殖型多年生植物」ですが、死ぬ前に多数の種を飛ばします。どうぞ種を飛ばすまで見守ってあげてください。

### 8月に見られる花

ミズタマソウ・マルバフジバカマ・ツリガネニンジン・ヤブガラシ・ヘクソカズラ・ミズヒキソウ・ホトトギス・ヤブマオ・フジカンゾウ・キツネノカミソリ・オトコエシ・ガンクビソウ等。

